## ) 試験名

Ph+ALL208IMA プロトコール 登録終了

フィラデルフィア染色体陽性成人急性リンパ性白血病(Ph+ALL)を対象とした imatinib 併用化学療法による第 II 相臨床試験

研究事務局: 秋山 秀樹(都立駒込病院血液内科)

## 概要·目的

未治療の成人フィラデルフィア染色体陽性急性リンパ性白血病 (Ph+ALL)を対象とした imatinib 併用 多剤併用化学療法および幹細胞移植による有効性と安全性を評価することを目的とする。

## 対象

- 1. 急性リンパ性白血病であることが証明されている。
- 2. Ph 染色体陽性または BCR-ABL 遺伝子が陽性である。
- 3. 未治療(当プロトコールの寛解導入療法を除く)である。
- 4. 15歳以上64歳以下である。
- 5. 急性リンパ性白血病であることが告知されている。
- 6. Performance Status (ECOG) が 0~3 である。
- 7. 血清ビリルビン値 < 2. 0mg/dl である。
- 8. 血清クレアチニン値<2.0mg/dl である。
- 9. 心電図にて CTCAE grade 3以上の不整脈を認めない。
- 10. 本試験参加について文書による同意が本人より得られている。

## 目標症例数

66 例